

気仙沼湾水質分析結果概要

○調査日時 令和6年11月11日

○概要

- 1) 水温：表層で16.9～20.3℃、底層で17.0～18.4℃の範囲にあった。
- 2) 塩分：表層で33.2～34.1、底層で33.3～34.1の範囲にあった。
- 3) pH：8.05～8.20の範囲にあり、全点で水産用水基準（7.8～8.4）を満たしていた。
- 4) DO：6.5～8.2mg/Lの範囲にあり、全点で水産用水基準（6.0mg/L以上）を上回っていた。
- 5) プランクトン沈殿量は1.8～7.1ml/m³の範囲にあった。
- 6) 無機栄養塩：各項目は以下の範囲内にあった。

リン酸態リン (PO₄-P) : 0.2～3.8μg/L

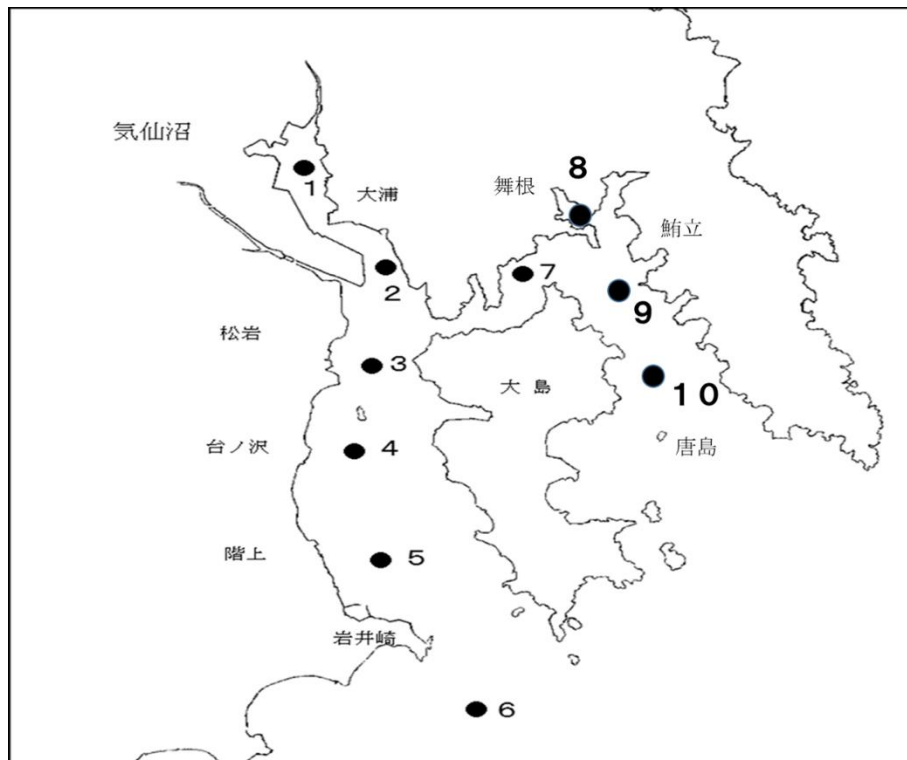
アンモニア態窒素 (NH₄-N) : 0.1未満～7.1μg/L

亜硝酸態窒素 (NO₂-N) : 0.1～2.4μg/L

硝酸態窒素 (NO₃-N) : 0.1未満～14.2μg/L

(三態窒素※ 0.3～23.7μg/L)

※三態窒素とはアンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の合計です。



調査点図

